

わっしょい新聞

発行所

〒704-8112
岡山市東区西大寺
上2-1-17

西大寺高校
新聞部

(086)942-4150

生徒アンケート

西大寺高校新聞部では全校生徒を対象に「私の好きな西大寺」というアンケートを実施した。西大寺の町の中で、自分の好きな場所2カ所を理由も含めて答えてもらった。

第1位は観音院

国の重要無形民俗文化財に指定される



坪井綾広副住職に話を聞く

一番票が集まったのは、西大寺観音院で、208票だった。選んだ生徒の理由には、「高校受験の時お世話になった」「雰囲気が落ち着く」という記述が多かった。

今回の結果を受けて、西大寺観音院副住職、坪井綾広氏にインタビューを行った。

国重要無形民俗



観音院奉納コンサート



文化財に指定された意味は

平成28年3月2日、西大寺観音院が、国重要無形民俗文化財に指定された。観音院は、昭和34年3月27日に岡山県重要無形民俗文化財に指定された。この度、国重要無形民俗文化財に指定されたのは、

まず第一に、かつては入れ墨をした裸の姿が目立ち「けんか祭」と揶揄されていたが、会陽奉賛会が「明るいはだか祭を守る会」を結成し、入れ墨や暴力団関係者の排除を徹底した。次に、危険防止のため、本堂の梁か

第2位は西大寺駅

東岡山駅は西大寺駅だった



磯山良司駅長にインタビュー

西大寺駅は132票選んだ理由「噴水がきれい」「イルミネーションがきれい」

この駅一日の乗車人数は

赤穂線沿線の駅では西大寺駅が一番多く約3400人だ。大多羅駅は多少増加しているが、西大寺駅は最近ほとんど増減がない。

宝木投下の前日に「宵祭り」という新たな取り組みを始めた。他にも、今年の10月15日（土）には、西大寺観音院初の試みとして「西大寺観音院奉納コンサート」（写真）が開催された。最近では時代の変化に伴って着替え場所の提供など、地域の協力が得にくくなっている。また、地域のつながりという点からは、高校生の活躍に大変期待されている。若い人たちが、伝統・文化の次の担い手である。様々な形での参加が期待されている。

会陽のこれから

西大寺会陽は最近、海外からの参加者や見物客が増えている。そのため、外国人へのマナーの周知も重要になってきた。見学者の増加を目指して、

西高生の印象はどのうか。

ミニ知識

第3位は五福通りの

人生の五種類の幸福を求めて



福を受ける意味で与えられた。こうしたことから、観音院に近いこの通りは五福通りと呼ばれるようになったようだ。

五福通りの特徴は何か。

今ではめずらしい看板建築の商家が建ち並び、昭和の面影を残していることだ。

五福うさぎの十川高尚氏に話を聞く

五福通りは122票選んだ理由は「学生割引がある」「お好み焼きとラーメンがおいしい」

「五福通り」の名前の由来は何か。

五福通りの「五福」とは、人生の五種類の幸福に由来していると言われている。五種類の幸福とは、寿（寿命が長いこと）、富（財力の豊かなこと）、健康（無病なこと）、好得（徳を好むこと）、終年（天命をもつて終わること）を指している。毎年のはだか祭りで裸衆が奪い合う宝木も、この五

に見えますが、中に入ると奥に茶の間があるといった、昔ながらの間取りがほとんどだった。

また、かつては吉井川を上下する高瀬舟が、運ぶ荷物を陸揚げした問屋が多くあった。ここでは、映画やドラマの撮影でたびたび使用されており、平成23年の4月には、昭和30年代の東京下町を舞台とした映画『ALWAYS 三丁目の夕日』のロケが行われた。

最近では、レトロマルシェ（写真）という行事が行われ昔の賑わいを再現している。

第4位は緑花公園

緑花公園は82票で4位選んだ理由「写真が映える」「いろんな年齢の人が利用できる」「百花プラザには、図書館があり、静かで落ち着く」この公園は、紡績工場の跡地を利用している。

番外 八方

ラーメン店八方は36票選んだ理由「学生割引がある」「お好み焼きとラーメンがおいしい」



本校書道部もパフォーマンスを披露

看板建築とは、関東大震災後に商店などで用いられた建築様式だ。ちょうど看板のような平坦な壁を利用した自由なデザインが試みられたので、看板建築と命名された。擬洋風建築が大衆化されたもので、外観こそ洋風



試食の後記念撮影